

シルバーカレッジの各地域交流会の活動をご紹介します

地元で地域活動しているグループからの報告です。

「塩屋北」会員 2 名での学習支援活動



地域交流会「塩屋北」は、大中雅夫さん（国際 29 期）と東条国広さん（健康 29 期）の 2 人だけのグループです。今年度は地域の KSC 新入生がゼロのため、卒業した OB の協力も得て、塩屋北小学校（垂水区）で学習支援や行事受付などの活動を行っています。

同校には特別支援「ひまわり」学級があり、この学級には 13 人の児童が在籍し、4 人の教師が担当されています。

「塩屋北」は OB を含めた 5 人のメンバーが月に 2 回ほど支援活動に参加しています。5 月 1 日の授業では、同会の大中さんが「かぶと」の折り紙作りのサポートを行いました。

大中さんは、「孫より年下の子どもたち相手がかわいい。支援を始めて 2 年目となり、各児童の特徴をつかむまでになったが、グループのメンバーが少人数なので、たくさんの OB に助けてほしい。グループも積極的に関与してほしい」と訴えています。この「塩屋北」メンバーによる学習支援や学校行事の受付支援は、子どもたちと地域のコミュニティにとって非常に重要な活動です。同校の瀧教頭先生からも感謝と期待の言葉が寄せられ、「シルバーカレッジから、ひまわり学級に支援いただいて大変助かっている。これからも支援を続けていただきたい」と述べられていました。

市内小中学校の運動会受付



「わ垂水区会」舞多間小学校

「暮の会」なぎさ小学校

6 月 3 日・4 日は、神戸市内の多くの小学校で運動会が開催されました。両日とも前日 2 日の大雨警報発表から打って変わり晴天の下、笑顔いっぱいの子供たちの競技と父兄たちの熱心な応援の音が響いていました。大雨によるグラウンド状態で順延の学校もありましたが、各地域交流会およびグループからのたくさんの支援メンバーが、受付支援に駆け付けました。各校とも無事終了し、運動会の帰り際

には、私たちの受付支援により、安心して運動会を楽しめたと学校関係者・父兄・児童たちから感謝の言葉をいただきました。



「須磨多井組」多井組小学校 「白川」白川小学校 「なでしこ2」井吹東小学校

「兵庫えびす会」兵庫駅前美化活動



6 月 18 日、地域交流会「兵庫えびす会」(会員 11 人)の現役生と、今年から一緒に活動を始めたグループわ兵庫区会会員との計 14 人で活動を開始、駅前広場と駅に通じる歩道も含めて約 1 時間で、燃えないゴミの分別も含めて大量のゴミ袋が一杯になりました。昨年に比べて今年は特にゴミが増えているようです。

同会の代表の山本典子さん（美工 28 期）は、「兵庫えびす会のメンバーは、ほぼ全員が参加し、地域 OB も含めて協力してもらっているの、心強い。11 月には懇親も兼ねた歴史ウォークも開催する予定。引き続きみんなで楽しく活動したい」と、お話しされていました。

地域交流会代表者懇談会開催



5 月 29 日、地域交流会の代表者と、グループわ各区会長および担当理事が一堂に集まり、各グループ・区会の共通の課題・悩みどころをお互い話し合い、それぞれの運営・活動を協同で行っていくこと、双方の役員の連絡先を交換し、今後とも連携していくことを確認しました。

コロナ後の初の顔合わせとなり、参加者からは、大変意義のある会合だったと、一様に評価の声が上がっていました。

シルバーカレッジ現役生も参加しているグループわ の活動をご紹介します

地域活動・クラブ活動を通して、また個人でも気軽に・いつでも・手近に・楽しく参加できる活動です。

カレッジパソコン教室開催



シルバーカレッジの新しい試みとして、カレッジ学生向けのパソコン教室が5月10日から開講されました。この教室は一般のパソコン教室とは異なり、受講者の学びたい内容に焦点をあて、グループわ の講師が個別指導を行うという特徴があります。この教室では、基礎から教科書的に学ぶのではなく、受講生のスキルに合わせた内容や、手取り早く習得できる方法を重視しています。

このため、教室最終日の10月25日までの予約がすぐに満席となりました。

毎回の教室開催時は、受講生が時間ぎりぎりまで熱心に講師の指導を受けています。受講生からのアンケートでも、「これまで理解できなかった事を、自分のペースでピンポイントに教えてくれる」、「講師がとても親切で、質問にも丁寧に答えてくれて、安心して学べることができました」といった好評の声が集まっています。

なお、受講申し込みができなかった方や、更に学びたい方向けに、グループわ ではカレッジパソコン教室と同じ講師陣によるパソコン教室を、新長田ふたば学舎で毎週金曜日に開催しています。受講については、シルバーカレッジ2階のグループわ 事務所までお気軽にご相談ください。

グループ学習で「子ども食堂」を体験



6月17日、子ども食堂「なかみち・こみち」（兵庫区中道地域福祉センター）に、健康28期（3年生）「未来の予想図」グループ学習のメンバー3人が、フィールドワークとして、調理～食事提供を他のボランティアスタッフとともに体験活動しました。

同施設は、グループわ 福祉部会：みんなの食堂「なかみち・こみち」グループ代表：島村千恵子さん（健福21期）が、グループわ 会員およびカレッジ現役生も含めて約20名のスタッフで運営され、毎月第1・3土曜、第4金曜に、地

域の子どもたちに向けて、食事や学習、イベントを通じ、高齢者、障がい者の方たちが世代を超えて交流しています。当日は、子どもたち向けに、歯科医師でもある壺坂久次さん（健康29期）が、「歯」について、分かりやすく説明され



ていました。

体験に参加したグループ代表の小藪孝明さん（健康28期）は、「最初は緊張したが、シルバーカレッジのメンバーが多く関わっており、クラブ活動の延長のような雰囲気、和気あいあいと活動できた。子どもさんたちとも話ができて楽しかった」と、充実した体験談を語っておられました。

第20回定期総会および交歓会を開催



5月27日、グループわ 第20回定期総会を開催し、第1部では令和4年度の活動報告・決算、令和5年度の活動方針・予算および理事選任を736名（委任状含む）による審議・決議をもって承認されました。引き続いて功労者表彰は、個人では「有馬観光ガイド・ボランティア」活動者他5名、グループでは「混声合唱団コーロKSC」、「フォークダンス（すみれ）」、理事長表彰として「戦争と平和語り部」が表彰されました。

午後の第2部は、カレッジホールにて、16組のクラブ・グループの演技・演奏があり、ふれあいホールでは、お茶のおもてなしや販売、グループわ 会員による絵画・写真の展示・北区会趣味の会の作品展示等もあり、大変賑わいました。

